

【 当金庫の平成22年度、地域密着型金融取組項目及び目標について 】

平成22年8月
東京シティ信用金庫

平成15年4月から平成17年3月までの「アクション・プログラム、集中改善期間」と平成17年4月から平成19年3月までの「アクション・プログラム、重点強化期間」の取組を経て、当金庫は「地域密着型金融」への取組が、信用金庫として経営理念実現のための重要な行動であることを認識し、引き続き行動して参りました。

この取組をさらに推し進めるため、平成22年度の取組項目と目標を取りまとめましたのでご報告申し上げます。本年度につきましても昨年同様、

1. 当金庫が現実的に取組可能で、地域に貢献できるもの
2. できるだけ数値目標を掲げ、取組中もその取組状況が確認できること
3. 金庫内の各部門が連絡を密にして取組の内容を周知し、金庫全体で意欲を持って取り組むことに特に留意いたしました。

I. 22年度取組項目

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化
2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底
3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献
4. その他

II. 平成22年度 地域密着型金融取組項目と目標

青字:目標

地域密着型金融の具体的内容	
1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化	
(1) 創業・新事業支援	<ul style="list-style-type: none"> * 創業・新事業資金融資・・・・・・・・・・目標 80件 6億円 * 経営相談窓口の機能強化 相談報告書による実態把握・・・・・・・・・・ 相談報告書 提出300件 相談事例による研修
(2) 経営改善支援	<ul style="list-style-type: none"> * 支援対象先ランクアップ・・・・・・ 職員の出向 * 経営改善計画の再策定・・・・・・・・・・ * しんきんビジネス・マッチングサービスの強化・・・・・・・・・・100件 * 東京シティ経営塾・・・・・・・・・・2期生108名継続中
(3) 事業再生	<ul style="list-style-type: none"> * 金庫職員による経営指導 * 求償権消滅保証・・・・・・・・・・2件 30百万円
(4) 事業承継	<ul style="list-style-type: none"> * 事業承継、M&A成約数を推進し管理する・・・・・・・・・・目標1件 アドバイザー契約の締結
2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底	
(1) 目利き機能の向上をはじめ事業評価を見極める融資 ＝不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の徹底	<ul style="list-style-type: none"> * 動産担保融資の活用（ABL）・・・・・・・・・・10件 80百万円 * 研修による審査能力向上 審査 트레이ニー研修、集合研修・・・・・・・・・・研修 2回 延べ60名の参加 * 職員の能力アップによる目利き機能向上・・・・・・・・・・FP2級10名、論文提出30名 * 保証協会小口・緊急融資の積極活用による資金供給・・・・・・・・・・2,100件 186億円
(2) 中小企業に適した資金供給手法の徹底	<ul style="list-style-type: none"> * 基盤地区内法人に対する保証付き融資商品 事業者向GO速球・個人向GO速球・・・・・・・・・・900件 800百万円 * 基盤地区内個人への無担保融資 無担保住宅ローン肩代り・・・・・・・・・・8件 25百万円

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献	
(1) 地域の面的再生	—
(2) 地域活性化に繋がる多様なサービスの提供	<ul style="list-style-type: none"> * 個人目的別ローン 子育て支援優遇・・・・・・・・・・・・・・・・・・60件 80百万円 シルバー優遇・・・・・・・・・・・・・・・・・・15件 17百万円 おまとめローン（多重債務者）・・・・・・・・・・15件 33百万円 ECOカーライフプラン・・・・・・・・・・・・・・・・40件 90百万円 ECOリフォームローン・・・・・・・・・・・・・・5件 15百万円 * 「中小企業会計啓発普及セミナー」・・・・・・・・・・120名 * お客様の声アンケート・・・・・・・・・・・・・・開拓管理軒から回答を得る
(3) 地域への適正なコミットメント、公共部門の規律付け	<ul style="list-style-type: none"> * ディスクロ誌による積極的な経営内容の開示 * ホームページの地域・顧客への情報開示及び営業利用顧客説明・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・重要事項説明書の掲示
4. その他	
	<ul style="list-style-type: none"> (1) クールビズ・ウォームビズ導入による省エネ・・・・・・・・・・前年比電力量 -1.2% 電力量、ガソリン消費量の管理 ガソリン-3.0% (2) コピー用紙使用量の削減・・・・・・・・・・・・・・・・・・前年比 -5.0% (3) エコキャップ回収・・・・・・・・・・・・・・・・・・累計 150万個 (4) 自販機募金・・・・・・・・・・・・・・・・・・年間 600千円 (5) 夏休み自習教室・・・・・・・・・・・・・・・・・・参加者数 200名 (6) 職場体験・・・・・・・・・・・・・・・・・・参加店舗数 3店舗 (7) 献血ボランティア活動に参加・・・・・・・・・・・・・・2回実施 応募者数 120名

以 上